

第16回

発表：趙 秀敏 講師

高度教養教育・学生支援機構 言語・文化教育センター
専門：中国語教育、教育工学、eラーニング

大学における初修中国語学習のための ブレンディッドラーニングの開発と実践

6月12日（金）12:10～12:50

（40分間：発表25分、質疑応答15分）

※昼休みに持参弁当を食べながら

東北大学川内北キャンパス
川北合同研究棟 1階 101号室

正午 P D (Professional Development) 会

大学初修中国語学習において学習者の意欲を高め、授業後の自習を促し、学習効果を向上させるために、通常の対面授業と授業後のeラーニングを相補的に連携させたブレンディッドラーニング(Blended Learning;以下BL)に着目してきた。これまでに教授設計(Instructional Design)理論に基づきながら、BLによる3段階学習プロセス、並びにBL用eラーニング教材の動機づけ設計指針を提案している。また、これら提案手法に基づき、大学初修中国語BLのためのマルチメディア教材を開発し、本学においてもそれを用いた授業を行い始めたところである。

本報告では、上記の取り組みを紹介するとともに、今後の課題について述べてみたいと思っている。

問い合わせ先：

高度教養教育・学生支援機構

学際融合教育推進センター 中川 学

E-mail：manabun@m.tohoku.ac.jp Tel：795-4474